松本政経塾レポート





2010年 第6回勉強会

公開討論会についての勉強会

☆日時:6月15日(火曜日)

☆場所:あがたの森公民館「2-7」

☆時間:19時から

☆講師:リンカーンフォーラム 幹事 林 勇次氏

当日の内容

一部



公開討論会が出来なかった歴史

リンカーンフォーラムが誕生したいきさつや1980年代に 合同個人演説会が廃止になった経緯などを発表してもら いました。

以前は演説会があったが、妨害やヤジなどで、途中より中 上。公職選挙法なども変更され、候補者の考えを聞く機会が をわれていたのですね・・

第二部



2000年 長野県知事選 公開討論会 開催までの苦悩

講師:リンカーンフォーラム 幹事 林

勇次氏

さすがに林さんの講演は素晴らしいものでした。公開討論会は公約(マニュフェスト)を聞くだけでなく、人柄やリーダーの資質なども判断できる絶好の機会です。2000年の開催における様々な障害を乗り越えて、私たちが公開討論会などを企画運営できることをしりました。

松本政経塾レポート



第三部



模擬公開討論会 ~塾生による公開討論会~

JCのメンバー(長野ブロック協議会スタッフ)の方々の協力を得て、実際の公開討論会の流れを確認することがで出来ました。マニュアルがしっかり整っているため、以外にスムーズに開催できることを知ることが出来ました。

第四部



【まとめ】首長力×議員力×市民力=地域の力地域の力を上げるための市民運動が公開討論会なのです

長野市・松本市などでは市長選の投票率が40%程度・・これは果たして良いことなのでしょうか?私たちが選挙権を得るために先人たちはどれくらいの苦労があったのでしょうか?

選挙というものを通し、日本の政治のあるべき姿を提言させて頂きました。